

小川赤十字病院 化学療法レジメン

対象疾患名 乳がん

申請レジメン名 PER+HER+パクリタキセル

催吐リスク 軽度

放射線治療併用 ☐有 ☒無

根拠文献 N Engl J Med.366(2)
109-19(2012).

1コースの目安 1コース 21日

投与回数上限 ☐有(回)☒無

レジメン内容

No.	抗がん剤名 (溶解液等を含む)	標準的投与量	投与量注釈	投与方法	投与時間 (投与速度)	上限量	Day																				
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	カロナール錠200mg	2錠		内服	バージェタ投与 30分前		○																				
2	レスタミンコーワ錠10mg	50mg/day		内服	パクリタキセル30分前		分1							分1					分1								
3	生理食塩液	100ml		点滴静注	ライン確保・ フラッシュ用		○							○					○								
4	バージェタ点滴静注 生理食塩水	(初回)840mg (2回～)420mg 250mL		点滴静注	*初回60分 2回目以降～30分		○																				
5	生理食塩液	100ml	*2回目以降 は省略	点滴静注	60分		○																				
6	トラスツズマブBS点滴静注 大塚生食注	(初回)8mg/kg (2回～)6mg/kg 250mL	*注射用水で21mg/mLに溶解	点滴静注	*初回90分 2回目以降～30分		○																				
7	グラニセトロン点滴静注バッグ デキサート注射液 ファモチジン静注20mg	1mg/50ml 6.6mg 20mg		点滴静注	30分		○							○					○								
8	パクリタキセル注 生理食塩液	80mg/m ² 250ml	*フィルター付き ライン使用	点滴静注	60分		○							○					○								

注意事項 * レジメン名は、似た名称を避けるため変更することがあります。 * このシートは1コース分が記載されています。 * 1回投与量の上限がある場合には上限量が記載されます。	備考(化学療法に必ず併用される特殊な手技・化学療法の中止基準) デキサメタゾンは、耐糖能等によって適宜増減 パクリタキセルはフィルター付きライン使用
--	--